

情 報 公 開 文 書

研究の名称	法科学核酸マーカーの迅速・簡便な検出法の開発
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	富山大学学術研究部医学系 臨床分子病態検査学講座，准教授 仁井見英樹
研究の概要	<p>【研究対象者】 富山大学附属病院に入院・通院している方（60名以内）</p> <p>【研究の目的・意義】 緊急性のある犯罪捜査や多くの法科学資料に対応するためには、法科学核酸マーカー（ヒト DNA、男性 DNA、体液特異的 RNA）の迅速・簡便な検出法の開発が求められます。従来の検査法よりも、迅速・簡便な検査法が確立できれば、短時間で多くの法科学資料の処理が可能となることを見込まれ、早期の事件解決につなげることができます。</p> <p>【研究の方法】 ヒト特異的な DNA 領域、男性特異的な DNA 領域、体液特異的な RNA の解析を行います。従来法と新しく開発する方法で、検出感度や特異性を比較します。疾患や身体的特徴等を調べるものではありません。</p> <p>【研究期間】 承認日～2025年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会又は学術論文で公表します。個人が特定されることはありません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	<p>試料：血液 通常診察等で採取された血液を用いるので、新たに採取をお願いすることはありません。個人を特定できないように研究用識別番号を付けます。</p> <p>情報：研究用識別番号及び研究対象者の性別 他機関への提供の有無：有 匿名化した試料は石川県警察本部科学捜査研究所で解析を行います。</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学学術研究部医学系 臨床分子病態検査学講座，准教授 仁井見英樹
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学学術研究部医学系 臨床分子病態検査学講座，准教授 仁井見英樹
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究用識別番号を付ける前であれば、研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）が可能です。研究用識別番号を付けた後は、試料と個人の照合が不可能となるため、研究対象者からの除外はできなくなります。研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話/FAX 076-434-7759, E-mail: hiniimi@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学学術研究部医学系 臨床分子病態検査学講座， 准教授 仁井見英樹</p>